

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況の公表及び効果の検証について

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	実施期間	総事業費		成果目標	効果・検証
				補助対象 事業費	交付金 充当経費		
1	小中学校水道蛇口改修事業	①② 新型コロナウイルス感染症の感染防止策として、小中学校のトイレの蛇口を非接触型蛇口へ交換するとともに、水屋の蛇口ハンドルを回転式からレバー式へ交換する。 ③ 小学校：非接触型(横水栓用)151個、非接触型(立水栓用)109個、レバー式330個 中学校：非接触型(立水栓用)156個、レバー式154個 小中学校合計：9,405,000円 ④ 市内小中学校21校	R4.11.4～R5.3.31	9,405,000	9,405,000	市内小中学校21校、約800カ所の水道蛇口を回転式から非接触型又はレバー式へ交換し、感染防止策の徹底を図る。	市内小中学校21校、900カ所の水道蛇口を回転式から非接触型又はレバー式へ交換したことにより感染リスクの軽減を図ることができた。今後についても、児童生徒及び教職員の感染防止の徹底に向け、継続的な取組が必要である。